

若者の地方体験交流 募集概要
(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

とおかまちし
No.-24 : 新潟県十日町市 (人口: 57,161人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

上越新幹線・越後湯沢駅 北越北(ほくほく)線十日町駅下車 東京から約2時間

(2) 事業実施の目的等

・多くの若い方から、十日町市でのさまざまな就業体験、田舎暮らし体験を通して、当市の魅力を知り、発信していただきたい。
・当市の魅力を知り、当市を選んで住み継ぎ、新たな地域の担い手として市の活性化をお手伝いいただきたい。

(3) 体験の内容

・「地域づくり」×「農業」、「古民家再生」、「古民家カフェのお手伝い」、「移動販売のお手伝い」
・市内山間地集落を支援する地域復興支援員や地域おこし協力隊の支援活動に携わりながら、「地方再生における外部人材の役割」や集落営農で農業収入を増やす仕組みづくりを、住民とともに汗を流し、ともに喜び、ともに笑いながら学び、大変することができます。

(4) 受入主体

特定非営利活動法人十日町市地域おこし実行委員会(中条飛渡地区)

(5) 受入期間

7月上旬～ 3月20日(金)
約270日間

(6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費: 個人負担(東京から約8,000円) 宿泊費: 自己負担なし(*冬期間、暖房代が必要となる場合があります) 食事代: 自炊(原則、自己負担)
①要件	・チャレンジ精神のある方 ・社会(地域)貢献したいと考えている方 ・自然が身近にある生活をしたい方 ・自分にあった田舎暮らしを体験したい方 ・十日町市地域おこし協力隊への応募を検討している方
②応募締切り	平成28年2月末まで 指定の参加申込書に必要事項を記入の上、担当者までFAX又はメールにてご連絡ください(受入定員に達し次第、募集を打ち切る場合があります)。
③宿泊施設	廃校となった分校での共同生活ほか、地域集会施設、レンタルハウス
④食事形態	原則、自炊 住民との交流において、食事に招待いただけることもあるかもしれません。
⑤その他	・移住定住の多様な窓口として、新潟県が実施する事業を活用して、インターン研修生の受入を行っています(研修期間は、原則1か月となります)。 ・作業ができる(汚れてもいい)服装をご準備ください。作業に必要な備品、消耗品は当方で準備・購入します。

(7) 地域担当者から一言

集落住民との触れ合いから人とつながることの楽しさや、田舎ならではの「助け合い」「お互い様」の精神に触れて、田舎の魅力を再発見してみませんか。

(8) お問い合わせ先

自治体名 新潟県 十日町市	担当部署 総務部 企画政策課 協働推進係
(ふりがな) こばやし ひでゆき 担当者氏名 小林 秀幸	TEL : 025-757-3693 (直通) FAX : 025-752-4635
E-mail : t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp	
URL : http://www.city.tokamachi.lg.jp/	
応募宛先 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地	